

平成22年度 長崎デュアルシステム専門学校 学校評価

1. 学校教育基本方針

豊かな人間教育を基盤とし、確かな専門技術を通じて、地域社会に貢献できる人材を育成する。

2. 学校教育目標

1. 情報技術の習得
2. 情報化社会の進歩に即応できる高資格の取得
3. 情操豊かな人間性の育成
4. 感謝する心と社会人としての基本的マナーの育成

3. 重点努力目標

- [デュアルシステム科]
1. 就職100%達成
 2. 資格取得5検定
 3. 企業が求める人材の育成

4. 総括

保護者評価、学生評価ともにおおむね良好と判断できる。二者面談の回数を増やし相互理解を深めることができた。

学習・実習評価については、毎月末に本人評価と企業評価を実施し、本人にフィードバックし、良い所は褒め、改善点は反省させ軌道修正を図り、企業が求める人材になるよう実施している。

5. 平成22年度自己評価の成果と課題について

①成果

就職率は葬祭ディレクターコースが1名、ブライダルプランナーコースが1名未就職となり残念ながら100%達成することができなかった。

企業実習の新規先が数社ではあるが開拓することができた。

検定試験はほぼ取得することができた。

又、学校自己評価の成果については、全体として多くの成果を得ることが出来た。特にアンケートは、保護者、学生の声をアンケートという形で聞くことが出来、非常に良かった。

②課題

アンケートの内容を点検し、実態に即して改善を図ったが、内容をさらに点検したい。

6. 次年度に向けた課題・改善

①課題

- A. 求人開拓でブライダルは実施できたが、葬祭が課題である。
- B. 就職率100%を達成する。

②改善

- A. 就職担当者の増員をする。